

平成18年度「慢性期入院医療の包括評価に関する調査」
《タイムスタディ調査 集計結果速報》

1 患者1人1日当り総ケア時間

■医療療養病棟における患者1人1日当り総ケア時間(平均)

	平成18年度調査	平成16年度調査
患者数	1,550人	1,666人
総ケア時間	209分	177分
(再掲)間接ケア時間	28分	26分
(再掲)個別ケア時間	181分	150分

※平成16年度調査と平成18年度調査に共通する33病院について、集計比較を行ったもの。

平成16年度調査は、療養病棟入院基本料及び特殊疾患療養病棟入院基本料を算定している病棟を対象とした。

※間接ケア時間は、「食事・休憩等」と「病棟外の活動」の時間を除く、「会議・研修等」、「定期的書類作成」、「管理・運営」、「病棟維持・管理」の時間とした。

個別ケア時間は、調査対象病棟の各患者のケアに要した時間とした。

■個別ケア時間の職種別内訳

	平成18年度調査	平成16年度調査
個別ケア時間	181分	150分
(再掲)医師	5分	3分
(再掲)看護師	36分	31分
(再掲)准看護師	42分	33分
(再掲)看護補助者	75分	65分
(再掲)リハスタッフ	13分	11分
(再掲)その他職種	10分	6分

■患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間

	平成18年度調査	平成16年度調査
個別ケア時間	151分	121分
(再掲)医師	15分	10分
(再掲)看護師	36分	31分
(再掲)准看護師	37分	27分
(再掲)看護補助者	44分	38分
(再掲)リハスタッフ	10分	9分
(再掲)その他職種	8分	5分

※職種別人件費重み付けケア時間は、患者1人1日当りの個別ケア時間に職種別の人件費の相対比を乗じて算定した。平成18年度と平成16年度の職種別人件費の相対比は、下表のとおりとした。

職種別人件費の相対比

職種	H18		H16	
	人件費 (円/時間)	相対比	人件費 (円/時間)	相対比
医師	7,631 円	3.35	7,352 円	2.95
看護師	2,276 円	1.00	2,488 円	1.00
准看護師	1,997 円	0.88	2,023 円	0.81
看護補助者	1,349 円	0.59	1,454 円	0.58
リハスタッフ(PT,OT,ST)	1,802 円	0.79	2,046 円	0.82
その他職種(MSW,薬剤師,栄養士,その他)	1,808 円	0.79	2,139 円	0.86

2 患者分類(11区分)別のケア時間の状況

■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間(リハスタッフ分を除く)

平成18年度調査

単位:分

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	130	148	197	161
ADL区分2	112	130	169	127
ADL区分1	84(認)	106(認)	134	101
	84	117		
全体	109	127	190	141

平成16年度調査

単位:分

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	111	124	164	130
ADL区分2	102	115	155	109
ADL区分1	88(認)	98(認)	116	85
	77	89		
全体	97	114	158	112

※リハスタッフ分を除いた患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間である。

■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間の相対比

平成18年度調査

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	0.920	1.050	1.396	1.140
ADL区分2	0.793	0.925	1.195	0.904
ADL区分1	0.592	0.752	0.953	0.713
	0.594	0.833		
全体	0.772	0.904	1.344	1.000

平成16年度調査

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	0.993	1.108	1.462	1.163
ADL区分2	0.912	1.028	1.383	0.978
ADL区分1	0.785	0.872	1.037	0.761
	0.690	0.800		
全体	0.866	1.022	1.408	1.000

※最大値と最小値に網掛け

■患者分類(11区分)別の患者数分布

平成18年度調査

単位:%

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	8.8	28.7	17.6	55.1
ADL区分2	10.9	13.1	3.2	27.2
ADL区分1	2.3	2.5	1.1	17.7
	6.3	5.6		
全体	28.3	49.9	21.9	100.0

平成16年度調査

単位:%

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	13.9	17.5	11.1	42.5
ADL区分2	18.5	11.1	1.7	31.3
ADL区分1	3.7	1.9	1.5	26.2
	13.2	5.8		
全体	49.4	36.3	14.3	100.0

3 医師による直接医療提供頻度及び看護師による直接看護提供頻度別ケア時間

■H18年度 医師による直接医療提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
I 31 医師医療提供頻度 指示ほとんどなし	40.4	111	22.8	129	6.8	160	24.3	122
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度	45.9	108	46.4	138	35.7	162	43.9	133
I 33 医師医療提供頻度 週2～3回程度	7.8	121	23.0	144	30.7	204	20.4	162
I 34 医師医療提供頻度 毎日	1.1	118	4.5	180	17.7	209	6.5	194
I 35 医師医療提供頻度 1日数回	0.0	.	0.3	75 ↓	1.8	224	0.5	187
I 36 医師医療提供頻度 24時間体制	0.0	.	0.0	.	5.3	261	1.2	261
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度 医師による直接医療提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
I 31 医師医療提供頻度 指示ほとんどなし	53.8	89	32.9	105	8.8	122	39.8	95
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度	35.8	104	47.1	113	29.8	143	39.1	112
I 33 医師医療提供頻度 週2～3回程度	8.4	116	15.5	129	33.2	163	14.5	136
I 34 医師医療提供頻度 毎日	0.9	89	2.8	149	16.4	171	3.8	156
I 35 医師医療提供頻度 1日数回	0.0	.	0.5	233	4.2	207	0.8	213
I 36 医師医療提供頻度 24時間体制	0.2	189	0.7	119	7.6	174	1.4	166
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

■H18年度 看護師による直接看護提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
I 41 看護提供頻度 定時の観察のみ	51.1	105	23.7	122	7.4	154	27.9	115
I 42 看護提供頻度 定時以外1日1回～数回	41.1	112	48.1	142	36.9	180	43.7	141
I 43 看護提供頻度 頻回の観察	5.5	120	19.3	153	36.0	192	19.0	166
I 44 看護提供頻度 24時間観察	1.8	106	8.9	124	19.5	212	9.2	164
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度 看護師による直接看護提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
I 41 看護提供頻度 定時の観察のみ	62.9	90	36.0	98	10.1	121	45.6	93
I 42 看護提供頻度 定時以外1日1回～数回	31.0	107	50.2	119	39.5	152	39.2	119
I 43 看護提供頻度 頻回の観察	4.7	121	10.1	146	31.9	167	10.6	150
I 44 看護提供頻度 24時間観察	0.6	117	3.1	121	18.5	172	4.1	154
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

4 記憶に関する状態別のケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
Ⅱ1 意識障害者である	8.0	115	22.6	145	32.7	195	20.7	159
Ⅱ4a-f せん妄の兆候がみられる	0.0		8.0	153	47.1	253	6.5	198
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注1) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

(注2)「せん妄の兆候」は、以下の6項目のうち「この7日間は通常の状態と異なる」に該当する項目が1つ以上ある場合とした。

- a. 注意がそらされやすい / b. 周囲の環境に関する認識が変化する / c. 支離滅裂な会話が時々ある /
 d. 落ち着きがない / e. 無気力 / f. 認知能力が1日の中で変動する

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
Ⅱ1 意識障害者である	8.7	116	20.2	124	43.7	169	17.9	138
Ⅱ4a-f せん妄の兆候がみられる	0.0		2.3	136	3.8	139	1.4	137
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

(注)「せん妄の兆候」は、以下の6項目のうち「この7日間は通常の状態と異なる」に該当する項目が1つ以上ある場合とした。

- a. 注意がそらされやすい / b. 周囲の環境に関する認識が変化する / c. 支離滅裂な会話が時々ある /
 d. 落ち着きがない / e. 無気力 / f. 認知能力が1日の中で変動する

5 気分と行動に関する状態別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計が4点以上)	0.0	.	15.5	124	1.5	206	8.1	127
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	1.1	105	2.8	129	0.3	153	1.8	125
IV2b 問題行動 暴言が毎日	1.1	127	4.7	120	1.2	201	2.9	128
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0.0	.	4.3	122	0.9	174	2.3	127
IV2d 問題行動 不適當行為が毎日	2.3	152 ↑	6.0	129	1.5	227	3.9	141
IV2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	2.7	136	6.9	127	4.4	222	5.2	146
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注1) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

(注2)「うつ状態」は、以下の7項目の回答点数(1点:3日間のうち1・2日観察された/2点:3日間のうち毎日観察された)の合計が4点以上の場合とした。

- a. 否定的な言葉を言った / b. 自分や他者に対する継続した怒り / c. 現実には起こりそうもないことに対する恐れを表現した /
 d. 健康上の不満を繰返した / e. たびたび不安、心配事を訴えた / f. 悲しみ、苦悩、心配した表情 / g. 何回も泣いたり涙もろい

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計が4点以上)	0.0	.	12.2	113	5.0	144	5.2	117
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	2.4	103	1.8	125	0.0	.	1.9	110
IV2b 問題行動 暴言が毎日	1.3	103	3.5	129	2.1	134	2.2	122
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0.0	.	2.6	132	1.3	186	1.1	141
IV2d 問題行動 不適當行為が毎日	3.0	104	4.0	116	1.7	145	3.2	112
IV2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	1.8	126	4.6	125	2.9	163	3.0	130
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

(注)「うつ状態」は、以下の7項目の回答点数(1点:3日間のうち1・2日観察された/2点:3日間のうち毎日観察された)の合計が4点以上の場合とした。

- a. 否定的な言葉を言った / b. 自分や他者に対する継続した怒り / c. 現実には起こりそうもないことに対する恐れを表現した /
 d. 健康上の不満を繰返した / e. たびたび不安、心配事を訴えた / f. 悲しみ、苦悩、心配した表情 / g. 何回も泣いたり涙もろい

6 疾患の状態別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VI1a 疾患 糖尿病	15.5	108	17.7	151	13.0	211	16.1	150
VI1b 疾患 不整脈	6.2	108	3.6	160	4.7	180	4.6	145
VI1c 疾患 うっ血性心不全	3.7	100	3.4	172	5.6	218	3.9	167
VI1d 疾患 急性心不全	0.5	139 ↑	0.3	100 ↓	0.3	385	0.3	173
VI1e 疾患 慢性心不全	11.0	118	9.4	139	16.5	188	11.4	149
VI1f 疾患 高血圧症	25.1	105	19.7	141	12.4	184	19.6	134
VI1g 疾患 虚血性心疾患	5.7	111	3.9	141	2.9	224	4.2	142
VI1h 疾患 大腿骨頸部骨折	8.2	111	6.9	136	3.5	221	6.5	137
VI1i 疾患 脊椎圧迫骨折	1.6	103	2.7	112	2.4	197	2.3	129
VI1j 疾患 その他の骨折	3.9	132	1.3	133	1.2	193	2.0	140
VI1k 疾患 関節リウマチ	1.4	120	2.8	118	1.5	249	2.1	138
VI1l 疾患 アルツハイマー病	2.7	131	3.6	157	4.1	219	3.5	167
VI1m 疾患 失語症	8.4	106	7.2	138	8.3	189	7.8	140
VI1n 疾患 脳性麻痺	0.0	.	0.9	159	0.6	143	0.6	155
VI1o 疾患 脳梗塞	43.2	111	33.8	143	38.6	195	37.5	144
VI1p 疾患 脳出血	20.5	115	16.6	140	18.3	185	18.1	142
VI1q 疾患 アルツハイマー病以外の認知症	18.3	120	21.2	135	8.3	215	17.5	139
VI1r 疾患 片側不全麻痺/片麻痺	21.2	109	9.4	146	8.3	175	12.5	132
VI1s 疾患 多発性硬化症	0.0	.	0.5	93 ↓	0.3	162	0.3	106
VI1t 疾患 パーキンソン病関連疾患	0.0	.	14.1	132	10.6	199	9.4	149
VI1u 疾患 四肢麻痺	5.5	117	9.1	143	10.9	195	8.5	153
VI1v 疾患 仮性球麻痺	18.0	120	16.9	139	21.8	203	18.3	150
VI1w 疾患 スモン	0.0	.	0.0	.	0.6	232	0.1	232
VI1x 疾患 その他の神経難病	0.0	.	3.6	135	2.4	202	2.3	150
VI1y 疾患 神経難病以外の難病	0.0	.	5.2	122	2.1	183	3.0	131
VI1z 疾患 脊髄損傷	4.3	127	3.9	148	0.9	311	3.4	150
VI1zu 疾患 脊髄損傷(四肢麻痺が伴う)	0.0	.	1.7	150	0.3	305	0.9	161
VI1aa 疾患 喘息	1.8	105	3.1	156	4.1	158	3.0	148
VI1ab 疾患 肺気腫/慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.0	.	2.5	119	8.6	167	3.1	148
VI1ac 疾患 がん(悪性腫瘍)	5.0	114	4.9	140	6.8	195	5.4	148
VI1acx 疾患 がん(疼痛コントロールが必要)	0.0	.	1.3	148	0.6	223	0.8	160
VI1ad 疾患 腸閉塞	0.7	142 ↑	0.8	130	2.7	178	1.2	156
VI1ae 疾患 腎不全	3.4	107	4.5	182	5.0	210	4.3	172
VI1af 疾患 肝不全	0.5	108	0.1	93 ↓	0.0	.	0.2	103
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	1.6	138 ↑	2.7	173	10.9	183	4.2	175
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染)	0.0	.	0.0	.	0.3	163	0.1	163
VI2c 感染症 肺炎	0.0	.	10.6	147	26.5	206	11.1	178
VI2d 感染症 上気道感染	1.1	141 ↑	3.5	145	4.4	212	3.0	166
VI2e 感染症 敗血症	0.2	160 ↑	0.0	.	0.9	204	0.3	193
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
VI2g 感染症 上記以外の結核	0.2	87	0.4	152	0.0	.	0.3	136
VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0.0	.	10.1	159	9.1	243	7.0	183
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎	1.4	131	0.8	171	0.0	.	0.8	151
VI2j 感染症 急性胆嚢炎	0.5	138	0.3	204 ↑	1.8	181	0.6	177
VI2k 感染症 急性腹膜炎	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
VI2l 感染症 急性膵炎	0.0	.	0.1	106 ↓	0.3	128 ↓	0.1	117
VI2m 感染症 創感染	0.0	.	1.7	133	1.5	187	1.2	148
VI2n 感染症 皮膚の感染症	0.2	148 ↑	1.8	161	2.7	249	1.5	193
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VI1a 疾患 糖尿病	16.2	100	16.4	115	12.2	156	15.7	112
VI1b 疾患 不整脈	3.9	100	3.8	103	5.0	149	4.0	110
VI1c 疾患 うっ血性心不全	7.5	103	7.1	105	16.4	171	8.6	122
VI1d 疾患 高血圧症	20.3	99	16.0	109	15.5	166	18.1	111
VI1e 疾患 虚血性心疾患	5.2	95	6.1	121	7.1	156	5.8	116
VI1f 疾患 大腿骨頸部骨折	8.3	102	7.6	108	5.9	173	7.7	112
VI1g 疾患 脊椎圧迫骨折	2.6	94	2.5	109	0.4	208	2.2	103
VI1h 疾患 その他の骨折	4.1	88	3.3	105	3.4	138	3.7	100
VI1i 疾患 アルツハイマー病	5.7	104	6.3	119	2.5	192	5.5	116
VI1j 疾患 失語症	4.1	98	3.8	102	5.9	176	4.3	115
VI1k 疾患 脳性麻痺	0.9	82	0.3	71	0.4	90	0.6	80
VI1l 疾患 脳梗塞	39.0	101	36.0	116	33.6	168	37.2	115
VI1m 疾患 脳出血	15.3	97	13.2	115	21.4	175	15.4	118
VI1n 疾患 アルツハイマー病以外の痴呆症	19.6	104	17.5	120	11.3	184	17.6	117
VI1o 疾患 片側不全麻痺／片麻痺	14.1	100	11.9	125	6.7	159	12.2	113
VI1p 疾患 多発性硬化症	0.0		1.0	131	0.4	145	0.4	133
VI1q 疾患 パーキンソン病関連疾患	0.0		18.2	101	7.1	160	7.6	109
VI1r 疾患 四肢麻痺	3.9	104	8.1	127	10.9	179	6.4	133
VI1s 疾患 その他の神経難病	0.0		5.5	127	2.9	149	2.4	131
VI1t 疾患 神経難病以外の難病	0.0		1.5	123	0.0		0.5	123
VI1u 疾患 脊髄損傷	1.3	79	3.6	118	1.3	171	2.2	111
VI1u 疾患 四肢麻痺を伴う脊髄損傷	0.0		1.5	153	0.0		0.5	153
VI1v 疾患 喘息	2.7	103	3.3	111	5.0	127	3.2	111
VI1w 疾患 肺気腫／慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.0		1.8	114	9.7	163	2.0	147
VI1x 疾患 がん(悪性腫瘍)	5.3	103	6.6	117	7.6	146	6.1	116
VI1x 疾患 疼痛コントロールが必要な悪性新生物	0.0		1.0	137	0.8	164	0.5	143
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	0.5	110	2.3	122	7.6	158	2.2	139
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染症)	0.0		0.3	86	0.0		0.1	86
VI2c 感染症 肺炎	0.0		11.1	117	23.1	175	7.3	143
VI2d 感染症 上気道感染	1.2	94	4.3	117	5.0	156	2.9	122
VI2e 感染症 敗血症	0.1	130	0.0		1.3	186	0.2	172
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0.1	72	0.2	188	0.0		0.1	130
VI2g 感染症 上記以外の結核	0.1	100	0.7	88	1.3	102	0.5	95
VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0.0		7.8	110	7.1	157	3.8	122
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎	1.0	93	0.5	113	2.1	232	1.0	140
VI2j 感染症 創感染	0.0		0.8	119	2.1	167	0.6	143
VI2k 感染症 皮膚の感染症	0.6	96	1.5	122	2.5	201	1.2	139
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

7 症状と状態別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VII1a 問題状況 脱水	0.0	.	5.6	151	9.1	228	4.8	183
VII1b 問題状況 妄想	2.3	116	7.5	125	1.8	257	4.8	135
VII1c 問題状況 発熱	3.9	156 ↑	15.9	161	45.4	201	19.0	182
VII1d 問題状況 幻覚	1.8	101	4.8	114	1.8	227	3.3	125
VII1e 問題状況 体内出血	0.0	.	1.0	193 ↑	2.7	250	1.1	223
VII1f 問題状況 嘔吐	0.0	.	2.7	133	2.4	165	1.9	142
VII1g 問題状況 胸水	0.2	132	0.8	163	4.7	232	1.5	210
VII1h 問題状況 腹水	0.0	.	0.1	97 ↓	0.9	219	0.3	188
VII1i 問題状況 高カルシウム血しょう	0.0	.	0.4	115	0.0	.	0.2	115
VII1j 問題状況 悪疫質	0.0	.	0.5	131	1.8	226	0.6	188
VII1k 問題状況 消化管の通過障害	0.0	.	0.1	97 ↓	0.9	253	0.3	214
VII2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	21.0	106	19.3	140	10.3	191	17.8	135
VII2a 痛み 頻度(毎日)	8.0	102	9.7	147	5.9	212	8.4	145
VII2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	8.7	113	8.5	147	5.6	203	7.9	145
VII2b 痛み 程度(激しい痛み)	0.5	113	0.8	139	1.2	230	0.8	165
VII3a 状態の安定性 個室管理	0.5	115	1.3	109	8.8	207	2.7	179
VII3b 状態の安定性 急性症状発生	4.6	77	11.4	142	24.5	218	12.3	168
VII3c 状態の安定性 余命6ヶ月以下	0.7	136	0.4	236 ↑	3.5	261	1.2	236
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VII1a 問題状況 脱水	0.0		2.5	145	4.6	144	1.6	145
VII1b 問題状況 妄想	1.7	123	3.8	115	2.1	131	2.5	120
VII1c 問題状況 発熱	3.6	104	13.7	136	46.2	158	13.4	143
VII1d 問題状況 幻覚	1.6	102	3.0	125	1.7	139	2.1	118
VII1e 問題状況 体内出血	0.0		1.7	118	5.9	163	1.4	144
VII1f 問題状況 嘔吐	0.0		1.7	158	3.4	147	1.1	153
VII2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	20.2	94	23.5	114	14.3	168	20.5	110
VII2a 痛み 頻度(毎日)	9.0	95	11.7	111	8.4	167	9.9	111
VII2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	6.6	98	10.7	109	10.5	179	8.6	117
VII2b 痛み 程度(激しい痛み)	0.4	112	0.8	129	1.7	177	0.7	141
VII3a 状態の安定性 絶対安静	0.1	116	0.5	94	12.6	190	2.0	179
VII3b 状態の安定性 個室管理	0.4	130	1.2	97	6.7	206	1.6	168
VII3c 状態の安定性 急性症状発生	2.6	98	6.6	126	30.3	175	8.0	148
VII3d 状態の安定性 余命6ヶ月以下	0.5	129	1.2	154	8.0	171	1.8	162
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

8 栄養状態別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VII2a 中心静脈栄養	0.0	.	0.0	.	33.9	206	7.4	206
VII2b 末梢静脈栄養	1.8	130	4.5	171	18.9	203	6.9	187
VII2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	20.5	119	44.9	146	44.5	192	37.9	154
VII2c 発熱のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	9.8	163	25.7	202	10.5	184
VII2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	1.9	145	1.8	178	1.4	155
VII2 摂取カロリーの割合 1%以上	20.8	120	49.2	146	80.2	195	47.9	161
VII2 摂取カロリーの割合 26%以上	20.1	119	47.5	147	77.6	194	46.3	161
VII2 摂取カロリーの割合 51%以上	19.9	119	46.8	147	74.6	193	45.3	160
VII2 摂取カロリーの割合 76%以上	18.9	118	45.8	146	72.6	192	44.1	160
VII2 摂取水分量 1cc以上	21.2	120	49.5	147	82.3	194	48.7	161
VII2 摂取水分量 501cc以上	20.5	121	47.2	148	77.6	195	46.3	162
VII2 摂取水分量 1001cc以上	17.8	120	40.9	148	69.0	196	40.5	162
VII2 摂取水分量 1501cc以上	8.0	106	20.2	139	42.8	193	21.7	159
VII2 摂取水分量 2001cc以上	0.2	150 ↑	0.5	185	4.7	202	1.4	196
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VII2a 中心静脈栄養	0.0	.	0.0	.	29.4	157	4.2	157
VII2b 末梢静脈栄養	1.2	117	4.8	162	23.5	182	5.7	169
VII2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	17.1	109	36.0	121	37.0	169	26.8	127
VII2c 発熱のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	6.9	125	18.1	149	5.1	137
VII2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	0.2	174	1.7	172	0.3	173
VII2 摂取カロリーの割合 1%以上	19.0	109	39.5	124	75.6	164	34.5	133
VII2 摂取カロリーの割合 26%以上	18.3	108	38.3	123	73.1	166	33.4	132
VII2 摂取カロリーの割合 51%以上	17.9	108	36.7	123	69.3	166	32.1	132
VII2 摂取カロリーの割合 76%以上	17.7	107	36.0	123	66.0	165	31.3	131
VII2 摂取水分量 1cc以上	19.6	110	40.5	126	76.5	166	35.3	134
VII2 摂取水分量 501cc以上	18.3	110	37.9	124	71.8	166	33.1	133
VII2 摂取水分量 1001cc以上	15.7	107	34.2	123	59.7	166	28.7	131
VII2 摂取水分量 1501cc以上	5.5	115	13.6	118	26.9	152	11.5	129
VII2 摂取水分量 2001cc以上	0.2	100	0.8	102	1.3	135	0.6	112
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

9 皮膚の状態別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IX1 褥瘡・潰瘍 2箇所以上	0.0	.	4.4	172	5.9	237	3.5	196
IX2a 褥瘡 2度以上	0.0	.	9.2	154	19.2	233	8.8	191
IX2b うっ血性潰瘍 2度以上	0.0	.	1.7	180	1.5	241	1.2	197
IX3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	1.1	130	5.3	168	3.5	236	3.7	178
IX3b 皮膚他問題 II度以上の火傷	0.2	118	0.5	171	0.3	168	0.4	161
IX3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切り傷以外の開	0.2	111	3.1	153	2.7	233	2.2	173
IX3d 皮膚他問題 発疹	9.4	106	13.2	137	15.6	183	12.6	143
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が	6.2	108	12.0	155	16.8	209	11.4	165
IX3f 皮膚他問題 裂傷または切り傷(手術創以	0.2	170 ↑	1.4	146	1.5	241	1.1	175
IX3g 皮膚他問題 手術創	0.0	.	2.3	122	1.2	139	1.4	125
IX4a 皮膚のケア 圧迫を取り除く用具を使用	47.5	122	66.8	146	85.8	194	65.5	155
IX4b 皮膚のケア 体位変換	52.5	121	71.7	144	89.7	192	70.2	153
IX4c 皮膚のケア 皮膚の治療を目的とした薬	3.2	136	11.4	163	10.9	203	9.0	171
IX4d 皮膚のケア 潰瘍のケア	0.0	.	8.2	153	13.9	229	7.1	185
IX4e 皮膚のケア 手術創のケア	0.0	.	3.4	148	1.8	150	2.1	148
IX4f 皮膚のケア 足以外の創傷処置(外用薬使	0.0	.	5.3	171	7.1	259	4.2	203
IX4g 皮膚のケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	18.0	101	27.2	145	28.9	205	25.0	151
IX4h 皮膚のケア 広範な皮膚の処置	7.5	100	8.9	141	11.5	202	9.1	149
IX4i 皮膚のケア その他の予防的・保護的皮膚	10.3	134	19.4	155	27.1	222	18.5	173
IX5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等	0.9	64	1.7	152	1.2	191	1.4	143
IX5b 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等)	0.0	.	1.4	142	2.7	185	1.3	162
IX5c 足の問題とケア 開放創	0.0	.	0.6	178	0.3	363	0.4	209
IX5d 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが	7.5	108	7.5	159	8.3	212	7.7	157
IX5e 足の問題とケア 保護的なケア	2.1	144 ↑	2.1	161	2.9	216	2.3	172
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0.0	.	6.9	155	5.0	220	4.5	171
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IX1 褥瘡・潰瘍 2箇所以上	0.0	.	8.1	129	8.8	143	4.2	133
IX2a 褥瘡 2度以上	0.0	.	14.5	125	16.0	164	7.6	136
IX2b うっ血性潰瘍 2度以上	0.0	.	1.0	123	1.3	157	0.5	134
IX3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	1.1	100	4.0	113	5.0	164	2.7	124
IX3b 皮膚他問題 II度以上の火傷	0.0	.	0.2	87	0.0	.	0.1	87
IX3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切り傷以外の開放創	0.4	65	3.0	125	2.9	141	1.7	123
IX3d 皮膚他問題 発疹	11.2	96	13.9	118	15.5	167	12.8	117
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が鈍	4.7	112	11.6	118	10.9	187	8.1	129
IX3f 皮膚他問題 裂傷または切り傷(手術創以外)	0.4	167	2.0	100	1.3	138	1.1	118
IX3g 皮膚他問題 手術創	0.1	101	0.2	102	0.8	141	0.2	121
IX4a 皮膚のケア 圧迫を取り除く用具を使用	39.2	107	58.2	121	80.3	162	52.0	125
IX4b 皮膚のケア 体位変換	54.2	107	70.7	120	84.9	162	64.6	123
IX4c 皮膚のケア 皮膚の治療を目的とした栄養	1.9	108	10.6	115	14.7	177	6.9	133
IX4d 皮膚のケア 潰瘍のケア	0.0	.	11.2	119	10.5	168	5.6	132
IX4e 皮膚のケア 手術創のケア	0.0	.	1.0	126	0.8	123	0.5	125
IX4f 皮膚のケア 足以外の創傷処置(外用薬使用)	0.0	.	7.1	118	6.7	159	3.5	129
IX4g 皮膚のケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	18.2	95	30.7	110	28.6	165	24.2	113
IX4h 皮膚のケア その他の予防的・保護的皮膚	19.9	98	30.2	115	32.8	159	25.5	116
IX3 皮膚のケアの伴う開放創又は手術創	0.5	74	3.1	124	3.8	141	1.9	123
IX5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等	3.8	88	5.6	104	2.9	121	4.3	99
IX5b 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等)	0.0	.	1.2	139	1.3	183	0.6	152
IX5c 足の問題とケア 開放創	0.0	.	0.5	130	0.8	111	0.3	122
IX5d 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが	8.6	90	7.9	110	4.2	120	7.7	100
IX5e 足の問題とケア 保護的なケア	1.6	86	6.1	106	6.3	158	3.9	114
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0.0	.	8.6	116	6.3	196	4.0	134
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

10 注射・点滴別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X1 注射・点滴日数 1日以上	8.2	124	16.2	151	63.4	203	24.3	178
X1 注射・点滴日数 2日以上	4.8	135	12.3	158	60.2	204	20.6	186
X1 注射・点滴日数 3日以上	4.1	143 ↑	10.2	162	55.5	204	18.4	189
X1 注射・点滴日数 4日以上	2.5	149 ↑	7.0	172	53.1	206	15.8	196
X1 注射・点滴日数 5日以上	2.3	153 ↑	6.3	171	51.3	206	15.0	197
X1 注射・点滴日数 6日以上	2.3	153 ↑	5.6	177	49.3	207	14.2	199
X1 注射・点滴日数 7日以上	2.3	153 ↑	4.7	181	47.8	208	13.4	201
X2a 注射・点滴 補液	6.4	130	10.3	157	38.1	212	15.3	184
X2b 注射・点滴 抗生物質注射	2.5	141 ↑	7.4	169	33.9	224	11.8	202
X2c 注射・点滴 強心剤注射	0.0	.	0.0	.	2.4	234	0.5	234
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0.0	.	0.0	.	1.8	220	0.4	220
X2e 注射・点滴 24時間持続点滴	0.0	.	0.0	.	46.3	200	10.1	200
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注)医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X1 注射・点滴日数 1日以上	6.6	124	16.9	141	63.0	173	18.4	154
X1 注射・点滴日数 2日以上	5.8	121	14.7	142	60.5	173	16.9	155
X1 注射・点滴日数 3日以上	4.5	127	11.6	144	58.4	175	14.8	159
X1 注射・点滴日数 4日以上	3.3	129	7.3	158	54.2	178	12.0	167
X1 注射・点滴日数 5日以上	2.6	124	6.0	156	50.4	176	10.6	166
X1 注射・点滴日数 6日以上	2.4	123	4.3	154	47.9	176	9.6	166
X1 注射・点滴日数 7日以上	2.1	127	4.1	156	46.6	178	9.2	168
X2a 注射・点滴 補液	6.0	122	13.4	142	44.5	175	14.2	153
X2b 注射・点滴 抗生物質注射	4.5	125	12.4	136	42.4	178	12.8	154
X2b 感染症で抗生物質注射	0.5	142	5.1	134	21.4	179	5.2	161
X2c 注射・点滴 強心剤注射	0.0	.	0.2	56	5.5	179	0.8	171
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0.0	.	0.2	80	2.5	224	0.4	203
X2e 注射・点滴 24時間持続点滴(過去7日間)	0.4	109	0.8	154	42.0	162	6.5	160
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

11 リハビリテーションの状態別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X I 1 リハ 維持的及び積極的なリハが必要	81.7	109	72.3	138	68.1	194	74.1	140
X I 1 リハ 積極的なリハが必要な状態	20.8	101	16.3	123	9.7	192	16.1	124
X I 11 リハ リハ必要疾患発症から14日以内	0.0	.	1.3	108 ↓	2.7	199	1.2	151
X I 12 リハ リハ必要疾患発症から15-30日	0.0	.	3.0	130	1.8	197	1.9	144
X I 13 リハ リハ必要疾患発症から31-90日	7.3	113	6.0	162	8.6	212	6.9	161
X I 14 リハ リハ必要疾患発症から91-180日	9.6	106	7.6	145	5.0	154	7.6	132
X I 15 リハ リハ必要疾患発症から181日以上	64.4	109	54.1	135	49.6	195	56.0	138
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注) 医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X I 1 リハ 維持的及び積極的なリハが必要	80.8	98	81.5	116	69.3	154	79.4	111
X I 1 リハ 積極的なリハが必要な状態	10.3	107	7.6	117	3.4	144	8.3	113
X I 11 リハ リハ必要疾患発症から14日以内	0.0	.	0.5	133	0.0	.	0.2	133
X I 12 リハ リハ必要疾患発症から15-30日	0.0	.	3.0	108	1.3	197	1.3	121
X I 13 リハ リハ必要疾患発症から31-90日	6.8	101	3.1	113	2.5	191	4.9	110
X I 14 リハ リハ必要疾患発症から91-180日	7.7	101	5.6	113	7.6	135	6.9	110
X I 15 リハ リハ必要疾患発症から181日以上	65.2	97	68.1	116	57.1	153	65.1	111
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112

12 処置別ケア時間

■H18年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X II 1a処置 抗がん剤療法	0.2	201 ↑ ↑	0.1	218 ↑	0.0	.	0.1	209
X II 1b処置 透析	0.0	.	3.1	195 ↑	0.3	198	1.6	195
X II 1c処置 胃瘻、腎瘻、人工肛門などの瘻の	16.2	115	32.6	143	37.2	191	29.0	152
X II 1d処置 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0.0	.	0.0	.	1.5	147	0.3	147
X II 1e処置 酸素療法	0.0	.	0.0	.	41.9	201	9.2	201
X II 1f処置 放射線治療	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
X II g処置 吸引(1日8回以上)	0.0	.	28.6	149	48.1	201	24.8	171
X II g処置 吸引(1日1～7回)	3.7	133	7.1	142	14.5	197	7.7	163
X II 1h処置 気管切開口・気管内挿管のケア	0.0	.	12.4	153	26.8	206	12.1	179
X II 1hc処置 発熱の伴う気管切開口・気管内挿	0.0	.	0.0	.	17.7	211	3.9	211
X II 1i処置 輸血	0.0	.	0.3	135	2.7	238	0.7	219
X II 1j処置 レスピレーター	0.0	.	0.0	.	6.8	237	1.5	237
X II 1k処置 緩和ケア	0.2	48	0.5	170	0.6	292	0.5	187
X II 1l処置 疼痛コントロール	1.4	62	4.1	145	1.8	197	2.8	141
X II 1m処置 膀胱留置カテーテル	4.3	123	9.7	163	30.7	210	12.8	184
X II 1n処置 感染隔離室におけるケア	0.0	.	0.0	.	9.1	191	2.0	191
X II 1o処置 血糖チェック(1日3回以上)	0.0	.	8.4	151	6.2	212	5.5	166
X II 1o処置 血糖チェック(週1回～1日2回)	3.2	102	5.0	149	10.3	202	5.7	163
X II 1p処置 インシュリン皮下注射(自己注射除	3.7	95	7.8	154	5.0	204	6.0	153
全体	100.0	109	100.0	138	100.0	190	100.0	141

(注)医療区分1の↑印は医療区分2全体のケア時間より長い場合のもの、↑↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの。
 医療区分2の↑印は医療区分3全体のケア時間より長い場合のもの、↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。
 医療区分3の↓印は医療区分2全体のケア時間より短い場合のもの、↓↓印は医療区分1全体のケア時間より短い場合のもの。

■H16年度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X II 1a処置 抗がん剤療法	0.4	130	0.0		0.0		0.2	130
X II 1b処置 透析	0.0		5.5	107	1.7	139	2.2	110
X II 1c処置 胃瘻、腎瘻、人工肛門などの瘻の処	10.6	103	24.0	123	25.2	173	17.5	127
X II 1d処置 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0.0		0.0		0.8	111	0.1	111
X II 1e処置 酸素療法	0.0		0.0		62.2	163	8.9	163
X II 1f処置 放射線治療	0.1	179	0.0		0.8	200	0.2	193
X II 1g処置 吸引(1日8回以上)	0.0		16.5	130	39.9	177	11.7	153
X II 1h処置 吸引(1日1~7回)	10.6	116	15.7	122	31.5	154	15.4	129
X II 1i処置 気管切開口・気管内挿管のケア	0.0		11.2	134	24.8	170	7.6	151
X II 1i処置 発熱のある気管切開口・気管内挿管	0.0		0.0		12.6	169	1.8	169
X II 1j処置 輸血	0.1	48	0.2	244	1.7	194	0.4	178
X II 1k処置 レスピレーター	0.0		0.0		2.9	188	0.4	188
X II 1l処置 緩和ケア	1.1	102	1.8	107	2.1	194	1.5	122
X II 1m処置 疼痛コントロール	2.8	100	3.6	111	2.9	179	3.1	115
X II 1n処置 膀胱留置カテーテル	3.5	110	13.2	126	31.9	171	11.1	142
X II 1o処置 感染隔離室におけるケア	0.0		0.0		2.9	203	0.4	203
X II 1p処置 血糖チェック(1日3回以上)	0.0		2.6	124	2.5	220	1.3	150
X II 1q処置 血糖チェック(週1回~1日2回)	7.4	108	7.3	114	9.2	135	7.6	115
X II 1r処置 インシュリン皮下注射(自己注射除く)	4.4	97	5.3	112	2.1	188	4.4	109
全体	100.0	97	100.0	114	100.0	158	100.0	112